

| | | |
|----------|----------|--------------------------------------|
| 提出 順番 | No. 3 | 平成 27 年 8 月 26 日 午前・午後 4 時 15 分受領 |
|----------|----------|--------------------------------------|

平成 27 年 8 月 26 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 内山 美穂子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 |
|---------------------|---|
| <p>1. 空き家対策について</p> | <p>人口減少高齢化が進み、住宅の供給過多も背景にして空き家が全国的に急増し、社会問題になっています。道内でも7軒に1軒が空き家といわれ、幕別町も近い将来、深刻な状況になっていくことが予想されます。</p> <p>空き家の増加に対応するため、道内でも40の市町村が空き家の適正管理に関する条例を制定し、本年5月には「空家等対策の推進に関する特別措置法」が全面施行されました。これは、景観、防犯、防火、衛生など周辺の暮らしに影響を及ぼす管理不全な空き家を「特定空家」として、自治体が所有者に対して撤去や修繕を勧告、命令できるというものです。また、一步踏み込んだ調査も可能になりました。</p> <p>しかし、「特定空家」になってからではその対応に多くの手間とコストがかかります。問題はこうした「特定空家」の予備軍です。早い段階で情報を入手できる仕組みを作り、早期に発見して支援や予防することが重要と考えます。</p> <p>空き家を負の遺産にするのではなく、地域活性化の資源として再生できるように、先進地の事例を参考にしたり、町民と活用法を議論する場を設けてアイデアを積極的に取り入れるなど、前向きな発想で取り組む必要があると考えます。</p> <p>本町では、空き店舗対策のほかマイホーム応援事業も行っており好調に推移していると思われます。本町の管理不全の空き家は現時点では多くはありませんが、空き家問題が大きくなる前に予防策を打つ必要があると考えます。そこで以下について伺います。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>2. 図書館を核にした地域づくりと郷土資料のデータベース化について</p> | <p>①空き家の全町的な調査の進捗状況と、所有者へ意識調査のアンケートを行うことについて。</p> <p>②「空家等対策計画」の策定と協議会の設置、相談窓口の一元化について。</p> <p>③「特定空家」除却への助成について。</p> <p>④定住や長短期移住希望者へ空き家バンクを開設する考えは。</p> <p>⑤地域活性化のために空き家を有効活用する考えは。</p> <p>幕別町図書館は昨年度、全国に先駆けて独自の蔵書管理システムを導入しました。使われている2次元カラーバーコード（流通業のノウハウを応用したもの）は、従来のバーコードと違い、一度にたくさんの情報を読み取ることができる優れたもので、全国から注目が集まっています。幕別町図書館には読書環境を充実させることはもとより、地域づくりの要としてたくさんの可能性があるものと期待しています。</p> <p>また、本町には貴重な郷土の歴史資料を保存展示する複数の施設があります。中でもふるさと館や蝦夷文化考古館は老朽化が進み風雪などで損壊の恐れもあり、アイヌ民族の道具や写真などの資料、埋蔵文化財などの収蔵品をどのような状態で管理していくかが喫緊の課題です。まずは、郷土資料全体の状況を把握し、早急に整理して長期保管に適した状態に移すことが大切です。同時に地域の文献などを継続して収集し、既存の資料と共にデータベース化して図書館のシステムと連携していけるのではないかと考えます。</p> <p>図書館が核になって地域文化の情報拠点としての役割を担い、各施設や部局と連携しながら、地域の歴史を後世につなげることが重要だと考えますが、以下について伺います。</p> <p>①施設の整備計画と郷土資料などの課題と対策について。</p> <p>②資料をデータベース化し、図書館のシステムと連動して活用する考えは。</p> <p>③郷土資料の調査を専門機関へ研究委託したり、整理や保存などの専門的な人材を地域おこし協力隊制度を活用して登用する、または町教委独自の専門職員を配置するなどの考えは。</p> <p>④郷土資料整理などのボランティアを育成することについて。</p> <p>⑤新庁舎移転に伴い、保存期間が終了した公文書について図書館への引き継ぎは。</p> |
|--|--|

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。